

広報 妻籠宿



公益財団法人妻籠を愛する会

令和7年5月20日発行

No.154



(一石枋立場茶屋)

「ソメイヨシノが高齢になって植え替えが必要」という話題、耳に新しいところです。立場茶屋の桜は、平安神宮でも有名な「八重紅枝垂」という品種ですが、日本には野生種が10種程、交配して出来た物は300種を超えるそうです。

いろんな品種を植えた桜並木というのもおもしろいかもしれませんね。

小笠原 美雪

1、妻籠宿保存のための調査・研究・指導・援助に関する事業

- (1) 現状変更行為申請受付事務及び指導・援助
- (2) 月例統制委員会の開催と申請事項の審議
- (3) 統制委員会の研修
- (4) 当年度建築物保存修理修景計画（南木曽町）への参画
- (5) 空き家に関する調査・研究・道標等の製作、講習会の実施
- (6) 防災施設（専用消火栓）の点検・修理計画の推進
- (7) 防災訓練の実施（文化財防火デーほか）
- (8) 全国町並みゼミ等研修会への各役職員の参加・参画

2、建造物の保存及び景観を守るために必要な維持管理・環境保全事業

- (1) 「一石栃立茶屋」建物の維持管理・活用・通年開放及び周辺耕作地管理
- (2) 「白木改番所」の史跡公園整備
- (3) 中山道（信濃路自然歩道）沿線の景観整備
松枯れ対応
- (4) 所有建造物の維持管理・活用及び貸与等
- (5) 板葺き石置き屋根の保存技能の継承
- (6) 空き家所有者の維持管理委託及び改修の推進

3、文化財の公開に必要な諸施設の設置と、その維持管理に関する事業

- (1) 「四阿」（妻籠城址・白木改番所）の維持管理
- (2) 休息施設（ベンチ等）の維持補充
- (3) ホームページ等による保存事業の情報発信
- (4) 道標・説明板の見直しと更新
- (5) 民俗資料の収集・公開・活用（古い農機具を利用した体験学習）

4、文化の向上を図るための調査・普及に関する事業

- (1) 広報「妻籠宿」及び事務局便りの発行配布
- (2) 第58回「文化文政風俗絵巻之行列」の実施
- (3) 第48回「妻籠冬期大学講座」の主催と勉強会の支援
- (4) 妻籠宿案内人の会への支援・育成
- (5) 古い時代の衣装の保存・収集・活用・着付け教室の実施
- (6) 妻籠及び木曽に相応した文化の伝承と開発・研究
- (7) 大学生等の研修受け入れ

5、文化財と一体をなす自然環境の保護に関する事業

- (1) 保有山林地の維持管理（スナジ地籍・西山・尾又地籍）
- (2) 休耕地の景観整備
- (3) 重伝建地域の桜・ミツバツツジ・イロハモミジ等の花木の保護・植栽・育成と景観整備
- (4) 妻籠城址の環境整備
- (5) 外来動植物の駆除

6、重要伝統的建造物群保存地区内において公開に必要とする事業の受託および支援事業

- (1) 町営駐車場管理事業
- (2) 旧妻籠中学校周辺管理

7、関係機関、連携団体との集落保存、自然景観の保護、地域づくりに関する事業

- (1) 木曽風景街道推進協議会との協働活動
- (2) 関係団体との交流・支援（国内外）
- (3) 妻籠観光協会との協働活動

8、前号までに掲げるもののほか、前号までの目的を達成するために必要な事業

- (1) 中央駐車場の経営及び環境整備
- (2) 取得資産の有効活用

令和7年度 妻籠分館行事予定

・運営委員会・会計監査	4月 6日（日）
・役員年度始め総会	4月10日（木）
・環境整備	5月11日（日）
・環境整備	6月15日（日）
・和智埜大祭準備手伝い	7月20日（日）
・和智埜大祭子供神輿	7月23日（水）
・育成部行事（夏休み）	8月16日（土）
・環境整備	8月24日（日）
・環境整備	9月14日（日）
・区民運動会	10月12日（日）
・木曽郡公民館大会 （開田高原）	11月 9日（日）
・しめ縄をつくる会	12月14日（日）
・町公民館大会	2月 8日（日）
・分館交流スポーツ大会	2月22日（日）
・文化祭の準備	3月20日（金）
・文化祭	3月21日（土）
*そば打ち講習会	月2回
*ソフトバレーボール	月4回

※各団体への参加希望につきましては分館
主事までお気軽にお問合せください。

木曽風景街道推進協議会中山道視察研修会に参加して 『長久保宿・和田宿』 2025.3.12

妻籠宿案内人の会 麦島 広美

令和7年3月12日、バスにて妻籠を出発しました。参加人数20名の内7名が妻籠を愛する会のメンバーです。途中他の町村の参加者を乗せ、バスは目的地の長和町へ3時間以上のバス旅です。

昼食の後、最初の視察先の長久保宿へ。長久保宿は北国街道との分岐点に位置しており多い時には43軒の旅籠があり、信濃中山道26宿の中では塩尻宿に次ぐ大規模な宿場です。当初本陣・問屋を中心に東西に宿場が形成されたのですが、賑わうにつれ南北にも伸びてゆきし字型の町並みになっています。



宿場に到着すると地元ガイドさん5名が出迎えて下さいました。ガイドさん達のイラストや複数人ならではのリレー形式、ショートコントを交えたガイドはとても楽しく、ガイドの方法として感心させられました。江戸時代からの建物も多く、本陣の建物も現存しており今年度から公開を予定しているそうです。

和田宿は皇女和宮のご降嫁8カ月前に本陣を含め大半が火災により焼失しましたが、大行列に間に合うよう見事復興させました。ここでは町並みの他、国指定史跡の本陣の中を視察しました。本来開館は4月からだそうです、今回は特別に開けてくださったそうです。



最後に信定寺住職による、佐久間象山の師と仰がれた14代住職活文禅師の紙芝居を楽しく鑑賞させて頂きました。

東信地区に出かける時には必ず通るのですが知らずに通り過ぎていました。今回この研修に参加できたおかげで貴重な体験ができました。



下町 磯村 琢 弥

今回は大妻籠から細野山へ向かう道を紹介します。はじめに話しておく、この道は山口まで行けるようですが、細野山林道と交差する辺りで地図から消えてしまいます。しかし中津川の法務局の地図では山口の浦島の信号機の手前の深沢に沿って妻籠境まで道が描かれています。ただし最後にテレビ塔側に曲がってしまい、今回紹介する道と一直線で繋がらないのです。



〈農地から左へ長い道があります〉

まあそれでもとりあえず行ってみましょう。入口は中山道から上平へと向かう道の分岐点の少し馬籠寄りになります。入ってすぐ左に川から拾い上げた石碑があり、そこから上へ進むのは困難になります。ここから先に行くには地主の手作りの階段を使うか、上平から鉄塔の整備用の道路を使うことになります。



〈ここが入口ですが、無理そうです〉

今回は後者の道路から地図の道の続きへ向かいました。ここは井戸沢の横の尾根になり、妻籠宿からも見えています。地名は小屋の平と言い、畑の跡でしょうか、道の左側には境界を作るように石が積まれている線がいくつもあり、舞台のように丸く石が積まれている所も2か所あります。

ここから山口方面に向かい坂道を上っていきます。道を阻む鉄塔をぐるりと回避すること3回、なんとか細野山林道にたどり着きました。これから先

の土地には、丸に宮の字が書かれた杭が刺さっています。地図から道が消えているのは、道が存在してはならない土地だからなのでしょう。実際は左右に分岐する道があり、小山を越えてまた繋がります。

実は大妻籠の神明岩下に細野山にあった観音様の彫られた石碑が集められているのですが、その中に「右八山ぐち」などと書かれた道標を兼ねたものが二体あります。教育委員会発行の『南木曾町の石造文化財』には、この道の先に「右やまぐち」と書かれた石像 45 番があり、さらに山の頂上には「左八ぜんこうじみち」と書かれた 46 番の石像があることになっていますが、を見つけることはできませんでした。



〈道の左右に石列〉



〈丸い大きな石積みが三つあります〉



〈右の尾根へ続きます〉

次回は山頂の土塁を紹介します。

宿 場 暦

- 2月 1日：第47回妻籠冬期大学講座—小林俊彦氏を偲ぶ会（68名参加）
 3日：テレビ朝日撮影
 15日：第16回氷雪の灯まつり
 16日：令和6年度第4回観光地点パライム調査
 18日：妻籠宿保存地区保存審議会（南木曽会館・3名）
 19日：持続可能な観光まちづくり視察研修会（高山・理事長～20日）
 20日：統制委員会、広報「妻籠宿」153号発行
 25日：南木曽町リニア中央新幹線対策協議会（2名）
 26日：木曽谷狼煙あげ連絡会（木曽町・理事長）
 27日：木曽風景街道推進協議会てんぐ巣病駆除作業（上松・理事長）
 28日：妻籠宿連絡調整会議（博物館・理事長、常務）、避難誘導マニュアル説明会（常務）
 3月 1日：地域づくりネットワーク木曽支部見学会（木曽町・理事長）
 6日：南木曽町博物館協議会（理事長）
 5日：キャノンカスタマーサポート撮影
 7日：妻籠宿看板検討グループ会議（常務）、第4回南木曽町総合計画審議会（副理事長）
 10日：ナショナルトラスト理事会（東京・理事長）
 12日：木曽風景街道推進協議会中山道研修（和田宿・愛会より7名参加）
 14日：三役会、理事会、撮影許可審議委員会
 15日：こまなばまちづくりシンポジウム（阿智村・理事長）
 18日：広報部会（154号企画）
 21日：統制委員会、撮影許可審議委員会
 25日：消火栓点検（総務委員会主催：10名参加）、東京サウンドプロダクション撮影
 27日：評議員会
 4月 1日：駐車場臨時職員辞令交付
 3日：倉科様祭礼（参拝のみ・理事長）
 8日：妻籠宿案内人の会役員会、五月人形準備（観協：常務）
 11日：妻籠観光協会三役会（常務）、令和6年度氷雪の灯まつり実行委員会（常務）
 15日：子安観音祭礼（役員参拝のみ）
 21日：統制委員会
 22日：会計監査
 23日：令和7年度第1回木曽地域文化遺産活性化協議会文化遺産活性化委員会（木曽町・理事長）
 24日：広報部会
 26日：蘭桧笠生産協同組合妻籠宿実演販売（～11月16日の土日祝日）

統制委員会審議事項

- 2月20日
 ・引込線新設工事（中電：中町） 1件
 ・引込線撤去工事（中電：恋野） 1件
 ・防護管撤去（中電：橋場） 1件
 ・電線移設工事（中電：尾又～軽便道） 1件
 ・送電線の補修（関電：下り谷） 1件
 ・地下水変動の観測管設置（変更）（尾越トンネルJV：下り谷） 1件
 ・大気観測機器等設置他（復建エンジニアリング：クリーンセンター） 1件
 ・破風板等修繕（中町：個人） 1件
 [その他]
 ・旧郵便局（上町）外壁について 1件
 3月21日
 ・耐候性シートの設置（変更）（関電：尾又） 1件
 ・仮設備設置（変更）（関電：尾又） 1件
 ・蘭川堆積土除去及び護岸修繕事業（変更）（建設事務所：寺下） 1件
 ・屋根修繕（R7年重伝建事業）（和智埜神社） 1件
 ・家屋修繕（R7年度重伝建事業）（上町：旧郵便局舎） 1件
 ・屋根修繕（R7年度重伝建事業）（上町：光徳寺） 1件
 ・送電線の補修（関電：下り谷滝上） 1件
 ・配電線設備の保安伐採（変更）（中電：吾妻橋・細野山） 2件
 ・家屋一部除却（下り谷：個人） 1件
 ・樹木の枝払い（下り谷：個人） 1件
 ・引込線撤去工事（中電：渡島蛇石） 1件
 ・筍伐採（関電：妻籠地区） 1件
 ・群状択伐（関電：妻籠地区） 5件
 ・観光案内看板の取替・新設（教委：妻籠地区9か所） 1件
 4月21日
 ・中屋根塗装（下町：個人） 1件
 ・コンクリート歩道（下町：個人） 1件
 ・現場事務所及び休憩所、仮設電柱設置（中町：大宗土建） 1件
 ・引込線新設工事（中町：中電） 1件
 ・引込線撤去、新設工事（橋場：中電） 1件
 ・物置倉庫設置（256沿：個人） 1件
 ・道路築造工事（工期変更）（滝上：県） 1件
 ・外壁塗装（中町：個人） 1件
 ・雨樋修繕（中町：個人） 1件
 ・堰板交換、雨樋修繕（下町：個人） 1件
 ・砂利敷き（中町：個人） 1件
 ・電柱及び電線の撤去・新設ほか（中町町上線：中電） 1件
 ・水車樋新規加工製作及び設置（下町：株廣建） 1件
 ・石積復旧（下町：個人） 1件

【統制委員会からのお知らせ】

重伝建地区内で家屋の修繕等行うときには、事前に統制委員会への届出が必要となります。申請用紙は愛する会にあります。

また、補助金が出る場合もありますので、町教育委員会又は愛する会事務局にご相談ください。

景観保持のため、宿場内での路上駐車はやめましょう！

発行：公益財団法人妻籠を愛する会
 〒399-5302 長野県木曽郡南木曽町吾妻2159-2
 TEL:0264-57-3513（FAX兼用）

各種行事報告

【第 47 回妻籠冬期大学講座】

2月1日（土）妻籠町並み交流センターで開催

今回は、11月に急逝されました前理事長の小林俊彦氏を偲ぶ会として行い、関係の深かった方々が思い出話をしながら氏の功績を振り返り、68名が参加しました。4月には広報妻籠宿臨時増刊号として「小林俊彦氏追悼号」を発行しました。皆様の追悼文や資料を整理し、読みながら小林氏のゆるぎない信念と妻籠への深い愛情を改めて感じることができました。

追悼号は地区の皆様には配布いたしましたが、お手元に届かず興味のある方はご連絡戴ければ送付いたします。



【消火栓点検（総務委員会主催）】

3月25日事務所前から2班に分かれて点検

総務委員を中心に妻籠観光協会と南木曽町教育委員会と協働で10名が参加しました。宿場内の消火栓と放水銃の水出しをしながら丁寧に点検作業を行いました。今年は春が遅く、真冬のような寒さの中、皆さん熱心に水出し作業を行っていました。



【お雛様・五月人形飾り】

ふれあい館で開催、五月人形は公開中！

今年も妻籠観光協会が主体となり、2月18日に雛飾り、4月7日にお雛様の片付けを行いました。7日から8日にかけて五月人形の飾り付けが行われ、6月5日まで飾られています。

どちらも見事な9段飾りだけでなく趣向を凝らした楽しいお雛様や五月人形になっています。

